

# 「介護相談窓口 通信」 2021年11月号

## ※豆知識(「認知症になっても一人暮らしはできますか?」)※

親が「認知症」になると、どうしたら良いのか分からなくて、不安を感じる方が多くおられます。認知症は、75歳を超えると多くの方に見られる症状で、80歳を超えるとほとんどの方に何らかの症状が現れます。一般的には、物忘れがひどくなったような状態です。忘れるものが多くなり、何度も同じことを言ったり、できないことなどが増えてきます。

しかし、認知症があっても自宅で一人暮らしを続けることは可能です。中程度までは介護保険制度を利用しながら自宅で暮らす方もおられます。介護保険制度を上手に利用すれば、最期まで自宅で暮らすこともできます。

認知症の方へ対応についても、難しいと感じることもありますが、介助する私たちの対応で改善することもあります。

介護相談窓口では、このような認知症についての相談にも対応しています。是非、ご利用下さい。

【介護アドバイザー 湯浅美佐子】

大阪市立大学、大阪教育大学、和歌山大学、積水ハウス株式会社が共同で  
「介護相談窓口」開設!

**場 所:**大阪市立大学杉本キャンパス 1号館1階  
女性研究者支援室(研究支援課分室)  
(大阪市住吉区杉本3-3-138)

**利用対象:**連携機関の研究者、大学院生等

**メール:**f-soudan@ado.osaka-cu.ac.jp

**電 話:**06-6605-3455

**相談窓口HP:**<http://www.wlb.osaka-cu.ac.jp/effort/assistance-service/>

※個別の相談には予約が必要です。まずはお電話またはメールにて  
お問合せ・ご予約ください。相談は面談やお電話、メールで対応します。  
(Zoomによるオンライン相談も可能です。)

## 介護相談室利用可能日

**時間:**各日10:00~16:00

2021年

11月19日(金)、26日(金)

12月17日(金)、24日(金)